

ため池保全県民運動をみなさんに知っていただくために。

新聞 ひょうごため池だより

梅雨や台風の時期を前に災害に備えよう

農業者や関係機関が連携して取り組んでいます

梅雨や台風の時期を前に災害に備えよう

農業者や関係機関が連携して取り組んでいます

HP ため池保全県民運動

https://hyogo-tameike.com



公式キャラクター
ため池保全県民運動



©東京声優プロデュース

@ため池保全県民運動 twitter

https://twitter.com/hyogo_tameike

ため池保全県民運動 Face book

https://www.facebook.com/hyogo.tameike

お問い合わせ先 お住まいの市役所・町役場のほか、下記の県事務所等にお問い合わせください。

神戸県民センター	神戸土地改良センター	TEL 078-742-8367
阪神南県民センター	阪神農林振興事務所	TEL 079-562-8913
阪神北県民局		
東播磨県民局	加古川流域土地改良事務所	TEL 0794-82-9824
北播磨県民局		
中播磨県民センター	姫路土地改良センター	TEL 079-281-9369
西播磨県民局	光都土地改良センター	TEL 0791-58-2214
但馬県民局	豊岡土地改良センター	TEL 0796-26-3716
	朝来土地改良センター	TEL 079-672-6850
丹波県民局	篠山土地改良事務所	TEL 079-552-7419
淡路県民局	洲本土土地改良事務所	TEL 0799-26-2118
兵庫県 農政環境部 農林水産局 農村環境室		TEL 078-362-3434

03 農 P2-041A3

2021 HYOGO 'TAMEIKE' CLEAN CAMPAIGN

ため池クリーンキャンペーン

「かいぼり（池干し）」復活。

海苔の色落ちの話があり、かいぼり（※）が復活。農家側はため池の維持管理、漁業者側は豊かな海の再生のために共同作業しています。

谷正昭（淡路市）／地域活動

音楽を聞きながら池の周りを散歩。

1周10分くらいのため池の周りを、音楽を聞きながらウォーキング。カモやカメにも出迎え、季節感もたっぷり感じられます。

安川ののりこ（三木市）／フリーライター

存在価値を地域に共有する。

ため池は地域の農業だけでなく、日々の暮らしに欠かせない大切な存在です。ため池の価値や可能性を知っていただきたく、かいぼりや改修工事中の現場見学会に小学生や地域の方に参加していただきました。

辻之夫（丹波篠山市）／農業者

路谷池

淡路市

皿池

三木市

大内池

丹波篠山市

釜谷池

明石市

子どもの頃山の池でよく遊んだ。

山から入水部は砂地で、水は冷たく、きれいだった。みなさん、ため池清掃、楽しいですよ。

赤木 航（明石市）ため池清掃活動

ピカピカ光って綺麗（1年女子） みんなで楽しめるところ（2年女子） 災害のときため池の水を利用できる（3年男子） ため池の水は命の水（4年女子） コウノトリがくるほど、自然がきれい（5年女子） みんなが心を通わせる憩いの場（6年女子）

北浜小学校児童（高砂市）小学生

総合学習でのため池に関するアンケートより

たひんよ池う

高砂市

ため池クリーンキャンペーンとは？

10/1 FRI ~ 10/31 SUN

農業、漁業、生物学に、お散歩、憩いの場、遊んだ思い出。それぞれの人に、それぞれの「ため池との関係」があります。兵庫県は、ため池の数日本一。そんな地域資源であるため池を、多くの人たちとともに守っていきたくと考えています。10月の1ヶ月間、さまざまな催しを予定しています。ぜひ、ご参加ください。

主催／兵庫県・県内各市町 協賛／兵庫県土地改良事業団体連合会・兵庫県ため池保全協議会 後援／兵庫県多面的機能発揮推進協議会

ため池を まもる

農業用水の安定した供給や、堤防の決壊による災害を未然に防止するため、普段から適正な管理を行い、ため池をまもります。

ため池管理者講習会の開催

ため池管理者の皆さんの防災意識の向上と、適正な管理手法や管理体制の維持を図るため、毎年講習会を開催しています。



▲ため池管理者講習会

サポートセンターによる点検

ため池管理者による適正な管理活動を支援するため、県と市町で「ため池保全サポートセンター」を開設し、管理状況パトロールや相談・対応等を行っています。



▲サポートセンターによる点検

ため池保全県民運動とは？

ため池は農業用水を蓄え水田に供給するだけでなく、洪水の一時貯留、水生植物の生息環境や親水空間の提供、美しい田園景観の形成などにも役立っています。地域に点在するため池は、農業を支えるだけでなく、多くの県民の皆さんに恵みをもたらす次世代に引き継ぐべき貴重な財産です。

県では、「ため池の保全等に関する条例」に基づき、ため池や疏水の適正な管理や多面的な発揮の促進に向けた取組を、県民一人ひとりがそれぞれの立場で実践していくことを「ため池保全県民運動」として展開しています。

多面的機能の発揮

ため池では、水生動植物などの豊かな生態系の学習や、水辺空間の美しい景観を活かした地域コミュニティ交流の場として、様々な行事が催されています。



▲ため池周囲のウォーキング大会

水上スポーツをため池で。



ため池を使わせていただき、SUP(※)の魅力や楽しさを伝えています。ため池を気持ちよく使うためにはどうすればよいかを考えてもらうきっかけにもなっています。

松本 大 (樟森町) / SUPショップ経営

※SUP(スタンドアップパドルボード): ボードの上に立ち、パドルをこいで進む水上スポーツ

加古大池
稲美町

志方皿池
加古川市

総合学習での
ため池に関する
アンケートより

ため池の水でコメや野菜が育つ(2年男子)
カモメや魚が泳いでいて楽しそう(2年女子)
綺麗でそこにいると気持ちいい(3年女子)
火事の時消防用水としても役立つ(4年男子)
みんなの思い出がある(6年女子)
志方西小学校児童(加古川市) / 小学生

農業用水利用
だけでなく
交流の場に。

ため池の周りにベンチを設置したり花壇を整備したり。地域の人の交流の場です。将来はため池下流の遊休農地で水生植物の植栽も。
川戸 融 (豊岡市) / ため池管理者

椎谷池
豊岡市

ため池保全 県民運動

ため池を いかす

ため池がもたらす様々な恵みを、ため池管理者と地域の皆様の協働により、様々な方法で発揮促進し、ため池をいかします。

漁業者との協働活動

豊かな海の再生を求める漁業者とため池管理者や地域住民が協働し、近年「かいぼり」が復活したため池では、漁業者の積極的な参加が見られます。



▲漁業者との連携によるかいぼり

ため池を つなぐ

ため池を貴重な地域資源として守り続けるため、それらに関する情報の収集や発信、人材の育成や組織づくりを進め、ため池を次世代につなぎます。

広報活動の推進

一人でも多くの県民の皆さんにため池保全活動を伝え参画を得るため、ホームページ、Twitter、SNS などにより情報を発信しています。また、ため池保全推進フォーラムやNPO法人メダカのコタロー劇団による親子自然環境学校等の開催により啓発活動を展開しています。



▲親子自然環境学校

次世代の子どもたちへ

次の世代を担う子どもたちに、ため池での環境学習や施設見学を通じて、ため池の役割や歴史、維持管理の苦労や大切さを伝えています。



▲疏水見学会

同じため池でも、
見える景色が日々違う。

国生み神話 淡路島の農業用ため池で朝陽と夕陽の写真を撮るのを楽しみにしています。同じため池からでも見える景色が日々違いとても魅力的なため、facebookで情報発信しています。
松尾 昭治(南あわじ市) / 地域住民

枅池
南あわじ市



事前放流の取り組み

ため池への雨水の一時貯留や事前放流のための施設整備により、下流域の洪水被害を軽減します。



▲洪水吐に一部スリット(切り欠き)を設置

オニバスの 生育地復活と観察会。

東播磨のため池は貴重な水生植物の宝庫。そのうちのひとつ、オニバスの保全に協力して、オニバス観察会も行っています。
磯井 信久(明石市) / 学識者

西島皿池ほか
明石市